

---

---

# RISO Network Card

---

---

## ユーザーズマニュアル





# 目次

<b>はじめに</b>	<b>3</b>
RISO Network Card の特長	3
表記について	3
本取扱説明書についてのご注意	3
仕様	4
接続部	4
<b>お使いになる前の準備</b>	<b>5</b>
準備の流れ	5
1. ネットワーク環境を確認する	6
2. 印刷機のネットワーク設定をする	7
設定用のパソコンと接続する	7
印刷機に IP アドレスなどを設定する	7
3. ユーザーのパソコンと接続する	9
4. ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする	10
<b>RISO Network Card ユーティリティ について</b>	<b>13</b>
RISO-ADMIN	13
基本操作	13
メイン画面	14
ネットワーク設定画面	15
環境設定画面	18
FTP 送信（印刷）について	19
＜コラム＞ Web ブラウザソフトから設定するには	20
RISO-MONITOR	21
メイン画面	22
オプション設定画面	25
RisoHoldManager	28
メイン画面	28
オプション設定画面	32
＜コラム＞ RISO-PRINT ポートについて（Windows の場合のみ）	33
LPR を使用する場合	33
IPP を使用する場合	34
Raw モード（TCP/IP 9100）を使用する場合	35
プリンタポートを設定する	36

---

<b>メール送信機能について</b>	<b>37</b>
メール送信機能を使うための準備.....	38
[メンテナンス情報送信] .....	38
[サプライ在庫送信] .....	40
[利用枚数集計] .....	42
メール送信機能を使う.....	44
[メンテナンス情報送信] .....	44
[サプライ在庫送信] .....	45
[利用枚数集計] .....	46
 <b>こんなときには</b>	 <b>47</b>
ネットワーク設定／通信について.....	47
RISO-ADMIN ／ RISO-MONITOR ／ RISO-PRINT について .....	49
RisoHoldManager について .....	51
<コラム> ネットワーク設定の初期化方法 .....	53

# はじめに

このたびは、RISO Network Card をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本書では、各ユーティリティ（RISO-ADMIN、RISO-MONITOR、RisoHoldManager）の使い方とメール送信機能について記述しています。  
ご使用になる前に、またご使用中、不明な点があるときにお読みいただき、本製品とともに末永くお役立てください。

## RISO Network Card の特長

- RISO Network Card を使うと、当社製印刷機をネットワーク（Ethernet）に接続して、各コンピュータから直接印刷できるようになります。
- RISO-ADMIN により簡単にネットワークの設定等ができます。
- RISO-MONITOR を使うと、各コンピュータから印刷機の状態を確認できます。
- RisoHoldManager を使うと、各コンピュータから、印刷機のホールドメモリ内のプリントジョブを印刷、ダウンロード、変更、削除できます。

## 表記について

---

本取扱説明書では、操作に関して以下の表記を使用しております。

**重要** 気をつけていただきたいことや禁止事項などを記述しています。  
よく読んで指示にしたがってください。

**参考** 本ソフトウェアをご利用いただく上で、知っておくためになる情報や便利な情報を記述しています。

- Windows、Windows Server および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、Mac OS および Bonjour は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple, Inc. の登録商標です。
- 本書に記載されているその他の製品名、会社名は、各社の登録商標または商標です。

## 本取扱説明書についてのご注意

---

- 本取扱説明書の内容の一部または全部を当社の許可なく無断で転載あるいは、複製することは法律で禁止されています。
- 本取扱説明書の内容は予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書や製品について、お気づきの点またはご不明な点などありましたら、当社サポートセンターまでご連絡ください。
- Windows® 2000/Windows® 2000 Server/Windows® XP/Windows Server® 2003/Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8/Windows® 8.1、Mac OS® X の操作については、各 OS の取扱説明書またはヘルプをご覧ください。

# 仕様

接続イーサネット	IEEE802.3 (10Base-T)、IEEE802.3u (100Base-TX)		
対応 OS	Windows 2000 Professional、Windows 2000 Server、Windows XP Home Edition、Windows XP Professional、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 Mac OS X (v10.1 ~ 10.6、v10.7 (Lion)、v10.8 (Mountain Lion)、v10.9 (Mavericks))		
対応プロトコル	TCP/IP	ネットワーク層	ARP、IP、ICMP
		トランスポート層	TCP、UDP
		アプリケーション層	LPD、FTP、DHCP、SNMP、HTTP、IPP、Bonjour®、Raw-Mode Print (TCP#9100)、独自の設定プロトコル (UDP#19541)、独自の設定プロトコル RFMPD (TCP#21075)、LPR/FTP/SNMP クライアント機能
対応ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer® Safari®		

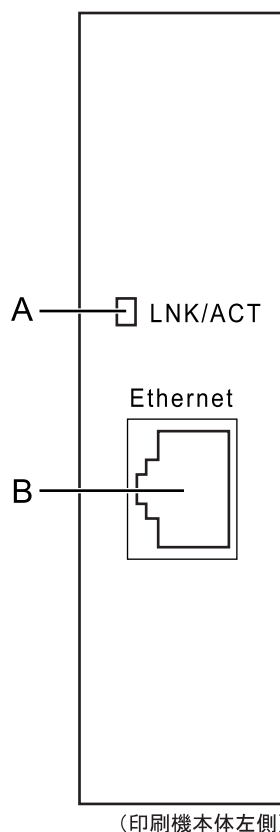
## 接続部

### ◆ A LNK/ACT ランプ (緑)

ネットワークケーブルを接続しているときに点灯します。  
データ送受信中は点滅します。

### ◆ B Ethernet ポート

ネットワークケーブル (10BASE-T または 100BASE-TX) を接続します。



### 重要

- RISO Network Card ソフトウェア (RISO-ADMIN、RISO-MONITOR、RISO-PRINT、RisoHoldManager) は、RISO Printer Driver 以外のプリンタドライバと組み合わせて使用することはできません。

# お使いになる前の準備

## 準備の流れ

各ユーティリティを使う前に、以下の準備を行います。

① ネットワーク環境を確認する



② 印刷機のネットワーク設定をする



③ ユーザーのパソコンと接続する



④ ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする

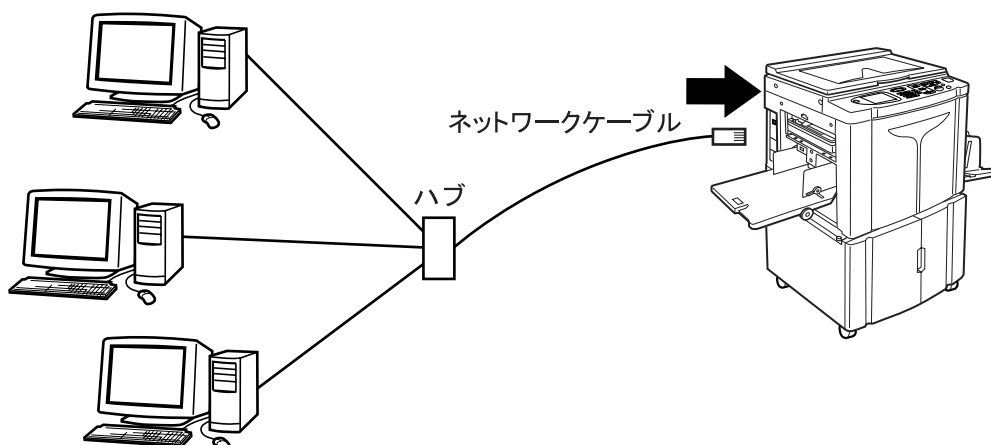
# 1. ネットワーク環境を確認する

印刷機のネットワークを接続する際、ご使用のネットワーク環境によって、設定内容が異なります。設定を始める前に、ご使用のネットワーク環境を確認してください。

## ◆ 1 対 1 の場合：



## ◆ ハブを介して接続する場合：



### 重要

- 接続の前に、パソコンにネットワークの設定が正しくされていることを確認してください。

AUTO-MDIX 機能により、ネットワークケーブルはストレート／クロスケーブルを問わず使用できます。接続後、パソコン、ハブの Ethernet ポートにある LINK ランプ、および印刷機の Ethernet ポートにある LNK/ACT ランプが点灯しているかを確認してください。

## ◆ 以下の項目について、ネットワーク管理者に確認してください。

- 印刷機に設定する IP アドレス（必須）
- 印刷機を接続するネットワークのサブネットマスク
- 印刷機を接続するネットワークのゲートウェイアドレス（存在する場合のみ）
- 印刷機を利用するすべてのパソコンにネットワークの設定（IP アドレスなど）がされているか（必須）



## 2. 印刷機のネットワーク設定をする

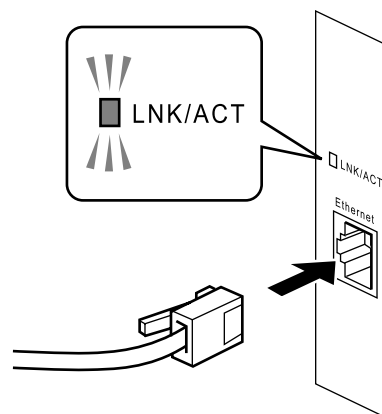
印刷機にネットワーク設定をするために、設定用のパソコンと印刷機をネットワークケーブルで接続して、印刷機の IP アドレスなどを設定します。

### 設定用のパソコンと接続する

#### 重要

- 接続には、市販の STP（Shielded Twisted Pair: シールドツイストペア）ケーブルを使用してください。

- 1 印刷機の電源を「OFF」にする
- 2 ケーブルのコネクタを Ethernet ポートに接続する
- 3 ケーブルのもう片方を LAN(ハブなど)に接続する
- 4 印刷機の電源を「ON」にする  
接続後、パソコン、ハブの Ethernet ポートにある LINK ランプ、および印刷機の Ethernet ポートにある LNK/ACT ランプが点灯しているかを確認してください。



### 印刷機に IP アドレスなどを設定する

#### Windows の場合：

- 1 「RISO Network Card」の CD-ROM をパソコンにセットする
- 2 CD-ROM ドライブ内の [Setup(.exe)] をダブルクリックする
- 3 使用言語を選択する画面が表示されたら、[日本語] をクリックする
- 4 [RISO-ADMIN を CD から実行] をクリックする
- 5 使用許諾契約書を読み、[はい] をクリックする
- 6 IP アドレス「0.0.0.0」の印刷機をリストで選択してダブルクリックする
- 7 確認メッセージの画面が表示されたら、[はい] をクリックする
- 8 IP アドレスを入力して [OK] をクリックする  
「ネットワークインターフェースカードをリセットします」というメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

#### 参考

- 印刷機の機種によっては、印刷機の電源を切って、再度電源を入れる必要がある場合があります。画面に表示されるメッセージにしたがって操作してください。

## Macintosh® の場合：

### 参考

- Mac OS X をお使いの場合は、管理者権限でログインしてから、ユーティリティソフトウェアのインストールを始めてください。

- 1 「RISO Network Card」の CD-ROM をパソコンにセットする
- 2 CD-ROM ドライブの[RISO Network Card] 内の [OS X] フォルダを開いて、[Setup] をダブルクリックする
- 3 [インストール] をクリックする
- 4 [次へ] をクリックする
- 5 使用許諾契約書を読んでから [はい] をクリックする
- 6 「RISO-ADMIN」にチェックを入れて、[次へ] をクリックする
- 7 インストール先を確認して [次へ] をクリックする
- 8 画面の指示に従って操作を続ける
- 9 「RISO-ADMIN の設定」画面で、「Administrator Mode」（管理者用の動作モード）を選択して [次へ] をクリックする  
ネットワークの設定以外で、ユーザーのパソコンに RISO-ADMIN をインストールする場合は、「User Mode(Read Only)」（一般ユーザー用の動作モード）を選択してください。
- 10 「アプリケーションの選択」画面で「RISO-MONITOR」を選択した場合、ステータスの監視をしたい印刷機を選択して各種設定を行う  
詳細は、RISO-MONITOR の「オプション設定画面」を参照してください。（p.21）
- 11 「完了」をクリックする
- 12 「RISO-ADMIN」アイコンをダブルクリックする
- 13 設定したい印刷機をリストから選択する

- 14 [設定] メニューの [ネットワークの設定] を選択する

- 15 お使いの環境に応じて各種設定を行う

[TCP/IP] タブで IP アドレスを設定してください。

### 重要

- FTP 印刷、RisoHoldManager を利用したり、Web ブラウザから印刷機のネットワーク設定を行うには、IP アドレスを設定しておく必要があります。

- 16 印刷機を再起動する

「ネットワークインターフェースカードをリセットします」というメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

### 参考

- 印刷機の機種によっては、印刷機の電源を切って、再度電源を入れる必要がある場合があります。画面に表示されるメッセージにしたがって操作してください。

## 3. ユーザーのパソコンと接続する

ユーザーのパソコンと印刷機をネットワーク接続します。

ネットワーク環境と接続の詳細については「ネットワーク環境を確認する」を参照してください。(p.6)

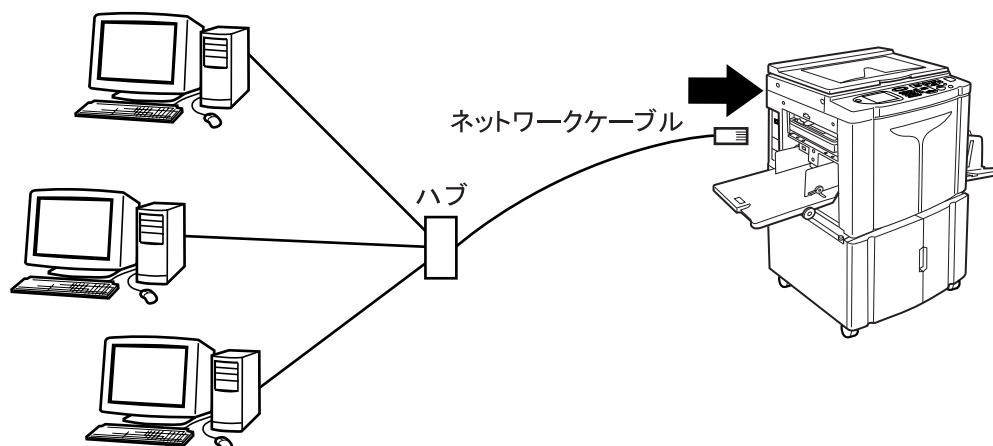
### 重要

- 接続の前にパソコンにネットワークの設定が正しくされていることを確認してください。

#### ◆ 1対1の場合：



#### ◆ ハブを介して接続する場合：



## 4. ユーザーのパソコンにユーティリティソフトをインストールする

ユーザーのパソコンで RISO Network Card を利用するためのソフトウェアをインストールします。

### 重要

- RISORINC-NET-B/C/D/D II のソフトウェアがすでにインストールされているパソコンに、RISO Network Card のソフトウェアをインストールする場合には、あらかじめ RISORINC-NET-B/C/D/D II のソフトウェアをアンインストールしてください。  
同じパソコンに両方のソフトウェアをインストールすると、正常に動作しなくなることがあります。

### Windows の場合：

- 1 「RISO Network Card」の CD-ROM をパソコンにセットする
- 2 CD-ROM ドライブ内の [Setup(.exe)] をダブルクリックする
- 3 [日本語] をクリックする
- 4 [インストール] をクリックする
- 5 [次へ] をクリックする
- 6 使用許諾契約書を読み、[はい] をクリックする
- 7 「アプリケーションの選択」画面で、「RISO-MONITOR」と「RisoHoldManager」を選択して、[次へ] をクリックする
- 8 画面の指示に従って操作を続け、インストールを完了する
- 9 「アプリケーションの選択」画面でアプリケーションを選択した場合、それぞれの設定画面が表示されるので、必要に応じて各種設定を行う
  - RISO-ADMIN を選択した場合  
「Administrator Mode」（管理者用の動作モード）または「User Mode (Read Only)」（一般ユーザー用の動作モード）を選択します。
  - RISO-MONITOR を選択した場合  
ステータスの監視をしたい印刷機を選択して、各種設定を行います。詳細は、RISO-MONITOR の「オプション設定画面」を参照してください。（p.21）
  - RISO-PRINT を選択した場合  
「<コラム> RISO-PRINT ポートについて」を参照してください。（p.33）
- 10 [完了] をクリックする

### 参考

- ここで「RISO-ADMIN」を選択すると、より詳しく印刷機のネットワーク設定をすることができますようになります。詳細は、「RISO-ADMIN の使いかた」を参照してください。（p.13）
- OS 標準の LPR、StandardTCP/IP Port を使用する場合は、「RISO-PRINT」を選択する必要はありません。

## Macintosh の場合 :

### 参考

- Mac OS X をお使いの場合は、管理者権限でログインしてからユーティリティソフトウェアのインストールを始めてください。

- 1 「RISO Network Card」の CD-ROM をパソコンにセットする
- 2 CD-ROM ドライブの[RISO Network Card] 内の [OS X] フォルダを開いて、[Setup] をダブルクリックする
- 3 [インストール] をクリックする
- 4 [次へ] をクリックする
- 5 使用許諾契約書を読んでから [はい] をクリックする
- 6 「RISO-MONITOR」と「RisoHoldManager」にチェックを入れて、[次へ] をクリックする
- 7 インストール先を確認して [次へ] をクリックする
- 8 画面の指示に従って操作を続ける



# RISO Network Card ユーティリティについて

## RISO-ADMIN

RISO-ADMIN では、ネットワーク接続されている印刷機に対して、ネットワークに関する各種設定ができます。また、RISO-ADMIN の環境設定をしたり、FTP 印刷や RISO-MONITOR、RisoHoldManager を起動することもできます。

### 参考

- ここでは、Windows 版の画面で説明しています。Macintosh 版も、設定できる項目は同様です。

## 基本操作

### 1 Windows の場合：

【スタート】 - 【すべてのプログラム】または【プログラム】（Windows 2000） - 【RISO】 - 【RISO Network Card】 - 【RISO-ADMIN】の順に選択します。

Windows 8/Windows 8.1 の場合は「アプリ」画面を開き、「RISO Network Card」グループの【RISO-ADMIN】を選択します。

### Macintosh の場合：

【RISO-Network-Card】フォルダ内の「RISO-ADMIN」アイコンをクリックします。

### 参考

- 【RISO-Network-Card】フォルダは、【Users】フォルダのログインユーザー名フォルダ内にあります。

### 2 メイン画面に、ネットワークに接続されている印刷機がリスト表示される



### 3 設定したい印刷機をリストから選択して、メニューから操作したい項目を選択する

### 4 各種設定を行う（各画面の説明は、次ページからの説明を参照してください。）

【例】【設定】メニューの【ネットワークの設定】の場合

- 1) 設定を変更した場合は、ダイアログボックスで【設定】をクリックします。
- 2) 設定終了後、印刷機を再起動する「ネットワークインターフェースカードをリセットします」というメッセージが表示されたら、【はい】をクリックします。

### 参考

- 印刷機の機種によっては、印刷機の電源を切って、再度電源を入れる必要がある場合があります。画面に表示されるメッセージにしたがって操作してください。

### 5 【ファイル】メニューから【終了】を選択して、RISO-ADMIN を終了する

## メイン画面

RISO-ADMIN を起動すると、設定可能な印刷機を自動的に検索し、次のウィンドウが表示されます。



### 参考

- ・「機種名」に表示される名称は、[ネットワークの設定] の「General」タブで変更できます。

RISO-ADMIN には、次のようなメニューコマンドがあります。

#### [ファイル] メニュー

##### [RISO PRINTER の検索]

ネットワークに接続されている設定可能な印刷機を検索してウィンドウに表示します。

##### [終了]

RISO-ADMIN を終了します。

#### [設定] メニュー

##### [ネットワークの設定]

ネットワークに関する印刷機の設定ができます。設定は、「ネットワークの設定画面」(p.15) を参照してください。

##### [環境設定]

RISO-ADMIN の動作環境の設定をします。詳細は、「環境設定画面」(p.18) を参照してください。

##### [リセット]

RISO Network Card をリセットして、設定内容を有効にします。

#### [オプション] メニュー

##### [RISO-MONITOR]

RISO-MONITOR を起動します。p.21

##### [RisoHoldManager]

RisoHoldManager を起動します。p.28

##### [FTP 送信]

RISO Printer Driver で書き出した印刷データファイル (RISORINC 形式ファイル) を指定して、直接印刷できます。p.19

#### [ヘルプ] メニュー

##### [バージョン情報]

RISO-ADMIN のバージョンを表示します。



## ネットワーク設定画面



### 各タブ共通のボタン

- **【初期化】 ボタン**  
RISO Network Card を初期化します。(工場出荷時の設定に戻します。)

#### 参考

- 印刷機の操作パネルから初期化することもできます。(p.53)

- **【設定】 ボタン**  
設定内容を RISO Network Card に送信します。  
RISO Network Card 再起動後、設定内容が有効になります。

- **【キャンセル】 ボタン**  
設定内容をキャンセルし、元の状態に戻します。

### 【General】 タブ

- 1) root パスワード  
RISO-ADMIN や設定ホームページを利用するときの認証パスワードを設定できます。7文字以内のASCII文字列で入力します。変更するときは、**【root パスワード変更】** ボタンをクリックして、表示されるダイアログボックスで入力します。
- 2) プリンタ名  
RISO-ADMIN のメイン画面で「機種名」として表示される名称を設定します。  
複数の印刷機を使用する場合などには、機種を判別できる名称にしてください。

#### 重要

- プリンタ名は、空白にしないでください。

- 3) LAN インターフェース  
物理ネットワークの種類を設定します。  
使用するネットワーク環境に合わせて設定値を変更します。  
通常は「AUTO」のまま使用してください。

## [TCP/IP] タブ

ネットワーク設定

General TCP/IP SNMP

① ☐ DHCP を使用する

② IP アドレス 192 . 168 . 8 . 12

③ サブネットマスク 255 . 255 . 255 . 1

④ ゲートウェイ 0 . 0 . 0 . 0

初期化 設定 キャンセル

**1) DHCP を使用する**

チェックボックスをチェックすると DHCP が有効になります。「DHCP を使用する」に設定すると、DHCP サーバにより印刷機の IP アドレスが自動的に設定されます。そのため、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの各アドレスの設定は必要ありません。ただし、チェックする場合には、ネットワーク上に DHCP サーバが必要です。

**2) IP アドレス**

TCP/IP を利用するのに必要な項目です。印刷機の IP アドレスを入力します。0 から 255 までの 10 進数で入力します。ただし、DHCP を使用する場合は DHCP サーバにより自動的に IP アドレスが設定されますので、設定は必要ありません。

**3) サブネットマスク**

印刷機のサブネットマスクを入力します。0 から 255 までの 10 進数で入力します。ネットワークをサブネット化する場合に設定してください。0.0.0.0 を設定するとサブネットマスクの設定は無効になり、IP アドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。

**4) ゲートウェイ**

デフォルトゲートウェイの IP アドレスを入力します。0 から 255 までの 10 進数で入力します。通常は設定の必要はありませんが、ゲートウェイ（ルーター）外から印刷機にアクセスする場合に設定します。ゲートウェイは、印刷機と同じネットワークに存在している必要があります。0.0.0.0 を設定すると設定は無効になります。

## [SNMP] タブ

## 1) 認証コミュニティ

SNMP の認証コミュニティ名を 15 文字以内で入力します。このコミュニティ名は、SNMP Set Request を受けるときに認証されます。

## 2) Trap コミュニティ

SNMP のトラップコミュニティ名を 15 文字以内で入力します。このコミュニティ名は、印刷機がトラップを発行するときに使用されます。

## 3) Trap 通知先アドレス

SNMP トラップの送信先の IP アドレスを入力します。0.0.0.0 を設定すると無効になり、どんな場合でもトラップは発行されません。

## 4) MIB-II 設定項目

- SysContact  
MIB-II オブジェクトの SysContact を 255 文字以内で入力します。通常は管理者のメールアドレスを入力しておきます。
- SysName  
MIB-II オブジェクトの SysName を 255 文字以内で入力します。通常は印刷機のホスト名またはドメイン名を入力しておきます。
- SysLocation  
MIB-II オブジェクトの SysLocation を 255 文字以内で入力します。通常は印刷機のある場所を入力しておきます。
- DefaultTTL  
MIB-II オブジェクトの DefaultTTL を 0 から 255 で入力します。この値は IP パケットの最大生存時間を意味します。通常はデフォルト値 255 から変更する必要はありません。
- Enable Authen Trap  
MIB-II オブジェクトの Enable Authen Trap を許可または禁止します。この設定を有効にすると、SNMP でコミュニティ違反が発生したとき、SNMP トラップが「Trap 通知先アドレス」で設定した IP アドレスに発信されます。

## 環境設定画面

### [TCP/IP] タブ

コンピュータが接続されているネットワーク以外にある印刷機を検索したい場合、ブロードキャストをする IP アドレスを設定します。

#### 参考

- ブロードキャスト IP アドレスは、複数登録できます。



### [Timeout] タブ

印刷機の検索間隔、通信エラーのタイムアウト時間、リトライ回数を設定します。



### [AppleTalk] タブ

Macintosh 版で表示されますが、RISO Network Card では使用しません。

# FTP 送信（印刷） について

【オプション】メニューの【FTP 送信】を選択すると、FTP 送信機能により、RISO Printer Driver で書き出した印刷データファイル（RISORINC 形式ファイル）を指定して直接印刷できます。

FTP 送信は次の手順で実行します。

## 重要

- FTP 印刷をするには、印刷機に対して IP アドレスを設定しておく必要があります。RISO-ADMIN を使って IP アドレスを設定してください。

## 参考

- RISORINC 形式ファイルの作成方法については、プリンタドライバの取扱説明書をご覧ください。

## 1 【FTP 送信】を選択する

【オプション】メニューから【FTP 送信】を選択します。【FTP Upload】ダイアログボックスが表示されます。

## 2 ファイルを選択して【次へ】をクリックする

送信する RISORINC 形式ファイルのパスを入力します。または【参照】ボタン（Windows の場合）／【選択】ボタン（Macintosh の場合）をクリックしてファイルを選択します。



## 3 印刷機を選択し、送信を実行する

送信先の印刷機を選択し、【実行】ボタン（Windows の場合）／【送信】ボタン（Macintosh の場合）をクリックすると、データが送信されます。

## 参考

- 【検索設定】ボタンをクリックすると、ブロードキャスト設定ができます。
- 【再検索】ボタンをクリックすると、ネットワーク上の印刷機を再検索します。



## <コラム>

# Web ブラウザソフトから設定するには

Web ブラウザソフトから、ネットワークに関する印刷機の各種設定ができます。(HTTP サーバ機能)

対応ブラウザ：Microsoft Internet Explorer / Safari

### 重要

- Web ブラウザで設定をする前に、印刷機に対して IP アドレスを設定しておく必要があります。RISO-ADMIN を使って IP アドレスを設定してください。

## 1 印刷機の IP アドレスを入力する

Web ブラウザを起動し、アドレスの入力欄に印刷機の IP アドレスを入力します。

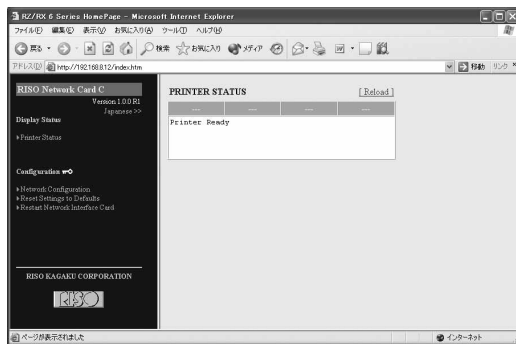
ここでは、例として印刷機の IP アドレスを 192.168.8.12 とします。

http://192.168.8.12/

英語版の「Printer Status 画面」が表示されます。

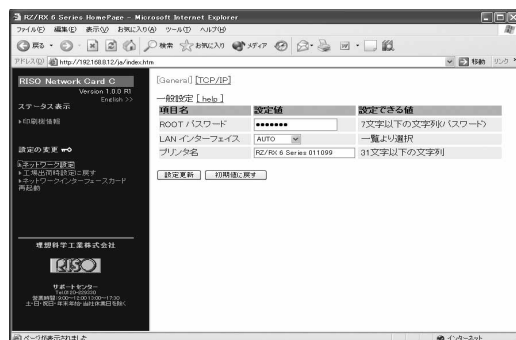
## 2 日本語表示にする

日本語表示にするには、左欄上部の、Japanese>> をクリックしてください。



## 3 [ネットワーク設定] をクリックする

ページの左欄にある「ネットワーク設定」をクリックすると、設定項目画面が表示されます。



### 重要

- この画面を表示する前に、ユーザー名とパスワードを入力するダイアログボックスが表示されます。設定したパスワードを入力してください。

(ユーザー名には、必ず「root」と入力してください。)



### 参考

- パスワードは、初期設定では何も入力されていないので、ユーザー名に「root」と入力し、パスワードは空欄のまま [OK] をクリックします。パスワードは [General] 画面の [ROOT パスワード] で変更できます。

## 4 各種設定を行う

画面上部の設定メニューを選択して各画面を表示させ、必要な設定をしてください。

各設定についての説明は、「RISO-ADMIN ネットワーク設定画面」の該当するタブのページを参照してください。

### 参考

- 各設定画面で [Help] をクリックすると、その画面の各項目についての説明画面が表示されます。

設定が終了したら、[設定更新] ボタンをクリックして設定を確定します。

[ネットワークインターフェースカード再起動] をクリックすると、設定内容が有効になります。(印刷機の機種によっては、印刷機を再起動する必要があります。)

# RISO-MONITOR

RISO-MONITOR では、RISO Network Card が装着されている印刷機をリアルタイムでモニタリングし、現在の印刷機の状態を表示することができます。

## 重要

- RISO i Quality System を搭載した印刷機に当社指定の専用消耗品以外の消耗品がセットされている場合、その印刷機の消耗品の状態を正しくモニタリングすることはできません。

## 参考

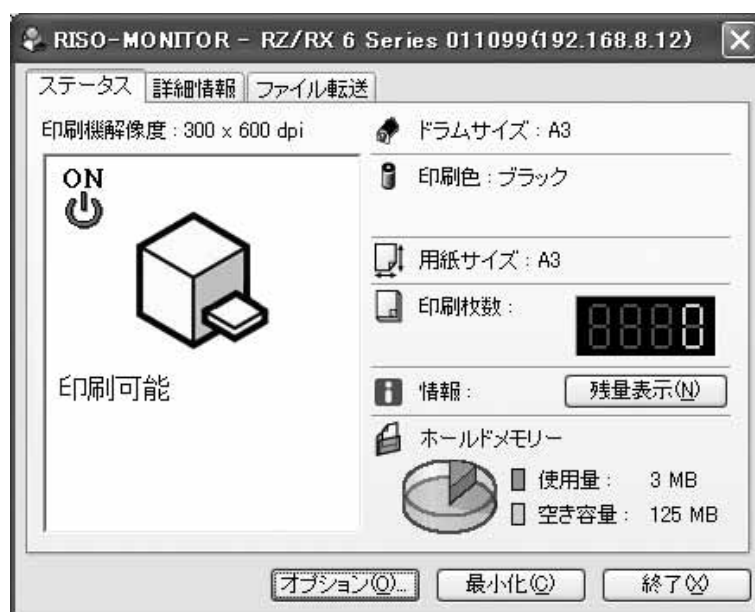
- ここでは、Windows 版の画面で説明しています。Macintosh 版も、設定できる項目は同様です。

RISO-MONITOR は、次の方法で起動できます。

- RISO-ADMIN の【オプション】メニューから【RISO-MONITOR】を選択すると、RISO-MONITOR が起動します。
- Windows の場合は、【スタート】 - 【すべてのプログラム】または【プログラム】（Windows 2000） - 【RISO】 - 【RISO Network Card】 - 【RISO-MONITOR】と選択すると、RISO-MONITOR が起動します。  
Windows 8/Windows 8.1 の場合は「アプリ」画面を開き、「RISO Network Card」グループの【RISO-MONITOR】を選択します。
- Macintosh の場合は、【RISO-Network-Card】フォルダ内の「RISO-MONITOR」アイコンをダブルクリックします。


## 参考


- 【RISO-Network-Card】フォルダは、【Users】フォルダのログインユーザー名フォルダ内にあります。



## 参考

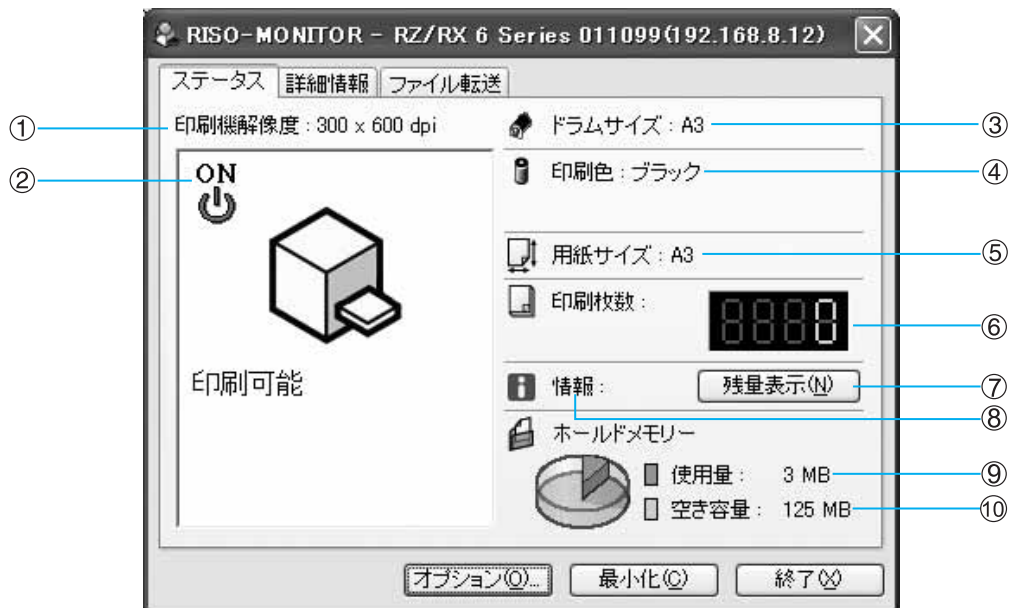
- 初めて RISO-MONITOR を起動した場合には、【オプション】ボタンをクリックして、モニタリングしたい印刷機を選択してください。
- 複数の RISO-MONITOR 画面を起動して、別々の印刷機の状態を同時に監視することができます。

RISO-MONITOR の  ボタンをクリックすると、RISO-MONITOR を終了できます。

RISO-MONITOR の  ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じると、Windows の場合はタスクバー上に、Macintosh の場合は Dock メニューに常駐させることができます。タスクバーまたは Dock のアイコンをクリックすると、いつでも RISO-MONITOR を表示させることができます。

## メイン画面

### [ステータス] タブ



次の情報が表示されます。

- 1) (印刷機の) 解像度
- 2) 印刷機の状態／電源 ON/Sleep
- 3) ドラムサイズ
- 4) (ドラムの) 印刷色
- 5) 用紙サイズ
- 6) 印刷枚数カウント
- 7) [i] 情報

- 8) [残量表示] ボタン  
クリックすると、印刷機にセットされている  
消耗品や排版ボックスの状態を確認できます。



- 9) ホールドメモリー使用量
- 10) ホールドメモリー空き容量



## [詳細情報] タブ



次の情報が表示されます。

画面上部の▼をクリックすると、表示する情報のジャンルを選択できます。

### 参考

- お使いの印刷機の機種によっては、表示されない項目もあります。
- [保存] をクリックすると、表示されている情報をテキストファイルとして保存することができます。

### 印刷機情報

- 印刷速度
- 印刷濃度
- ソートモード（テープソートモードを含む）
- スキャンモード
- ステープルモード
- ドラムカラー／サイズ
- メモリーサイズ
- 排版ボックス許容量
- 用紙サイズ

### ネットワーク情報

#### General

- Ethernet アドレス
- プリンタ名

#### TCP/IP

- DHCP
- IP アドレス
- サブネットマスク
- ゲートウェイ

#### SNMP

- 認証コミュニティ
- Trap コミュニティ
- Trap 通知先アドレス
- SysContact
- SysName
- SysLocation
- DefaultTTL
- Enable Auten Trap

### バージョン情報

- Controller Version（コントローラ）
- NIC Version（インターフェースカード）
- RISO PRINTER I/F Revision
- RISO PRINTER NIC Revision

## 【ファイル転送】 タブ



RISO Printer Driver で書き出した印刷データファイル（RISORINC 形式ファイル）を印刷できます。

### 参考

- RISORINC 形式ファイルの作成方法については、プリンタドライバの取扱説明書をご覧ください。

## 1 【選択】 をクリックする

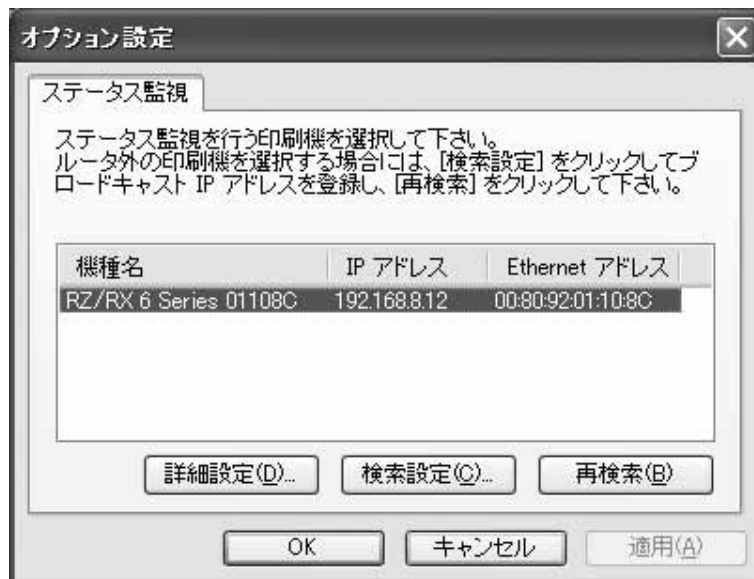
表示されるダイアログボックスで、印刷したい RISORINC 形式ファイルを選択して【開く】をクリックします。

## 2 【出力】 をクリックする

ファイルが印刷機に送信されます。  
送信されたファイルは、「出力済みファイル」欄に移動します。  
【終了】をクリックすると、終了します。

## オプション設定画面

RISO-MONITOR で **【オプション】** ボタンをクリックすると、オプション設定画面が表示されます。



### 1 モニタリングする印刷機を選択する



### 2 【詳細設定】 ボタンをクリックする

「詳細設定」画面が表示されます。設定方法は次ページからの説明を参照してください。  
接続されているルータ外の印刷機を検索する場合は、**【検索設定】** ボタンをクリックして、ブロードキャスト IP アドレスを登録し（[p.18](#)）、**【再検索】** ボタンをクリックします。

## [ポップアップ] タブ

RISO-MONITOR 起動中に印刷機にエラー（イベント）が発生したときに、ポップアップ表示して警告する場合の設定をします。



「イベント」リストからポップアップ表示させたいイベントを選択して  ボタンをクリックします。  
ポップアップ表示をやめる場合は、「ポップアップ」リストから表示させたくないイベントを選択して、 ボタンをクリックします。

## [画面] タブ



RISO-MONITOR の起動状態を設定します。  
設定したい項目に、チェックを付けてください。

- ウィンドウ位置の保存
- 常に最前面に表示 \*
- 最小化して起動
- スタートアップ（起動項目）に登録
- ポップアップ時に音を鳴らす
- ステータスの更新タイミングの設定

\*Macintosh では表示されません。

### 参考

- ステータス更新タイミングの数値を増やすと、ネットワークへの負荷を軽減できる場合があります。

# RisoHoldManager

RisoHoldManager では、RISO Network Card が装着されている印刷機のホールドメモリー内にあるプリントジョブの管理（プレビュー・印刷・ダウンロード・変更・削除など）ができます。

## 参考

- ここでは、Windows 版の画面で説明しています。Macintosh 版も、設定できる項目は同様です。

RisoHoldManager は、次の方法で起動できます。

- RISO-ADMIN の【オプション】メニューから【RisoHoldManager】を選択すると、RisoHoldManager が起動します。
- Windows の場合は、【スタート】 - 【すべてのプログラム】または【プログラム】（Windows 2000） - 【RISO】 - 【RISO Network Card】 - 【RisoHoldManager】と選択すると、RisoHoldManager が起動します。  
Windows 8/Windows 8.1 の場合は「アプリ」画面を開き、「RISO Network Card」グループの【RisoHoldManager】を選択します。
- Macintosh の場合は、【RISO-Network-Card】フォルダ内の「RisoHoldManager」アイコンをダブルクリックします。

## 参考

- 【RISO-Network-Card】フォルダは、【Users】フォルダのログインユーザー名フォルダ内にあります。

## メイン画面

### メイン画面の構成



#### 1) プリンタ

▼をクリックすると、ネットワークに接続されている印刷機が表示され、ジョブの操作を行う印刷機を選択できます。ジョブの操作をしたい印刷機を選択してください。

#### 2) 【プリンタ検索】ボタン

ネットワークに接続されている印刷機を再検索できます。

#### 3) ホールド呼出／ホールド編集／処理中ジョブタブ

印刷機のホールドメモリー内にあるジョブに対して、各種操作が実行できます。（p.29~p.31）

#### 4) 【オプション】ボタン

RisoHoldManager の環境設定などができます。（p.32）

#### 5) 【ヘルプ】ボタン

取扱説明書（本書）が表示されます。

#### 6) 【終了】ボタン

RisoHoldManager を終了できます。

## [ホールド呼出] タブ

ホールドされているジョブを印刷したりダウンロードしたりする時に操作する画面です。



### 1) ホールドメモリー内のジョブ

ホールドメモリー内にあるプリントジョブがリスト表示されます。各ジョブの「ジョブ名」、「オーナー名」、「作成日」が表示され、それぞれのタイトル部分ををクリックすると、表示順（昇順／降順）を変更できます。

#### 参考

- 認証されているジョブは、表示されません。

### 2) フォルダ

▼をクリックして表示したいフォルダを選択できます。フォルダの設定については、「[フォルダ] タブ」を参照してください。p.32

### 3) [情報更新] ボタン

ホールドメモリー内の情報を更新して、最新の状態を表示できます。

### 4) プレビュー表示エリア

画面右下の「プレビューを表示する」にチェックが入っているとき、「ホールドメモリー内のジョブ」で選択しているジョブのサムネイルが表示されます。

▼、▼をクリックすると、前後のページを表示できます。

▲、▲をクリックすると、先頭または最終ページを表示できます。

### 5) ジョブの詳細情報表示エリア

「ホールドメモリー内のジョブ」で選択しているジョブの詳細情報が表示されます。

表示項目：ジョブ名、オーナー名、ページ数、解像度、用紙サイズ、データサイズ

### 6) [印刷] ボタン

「ホールドメモリー内のジョブ」で選択しているジョブの印刷ができます。[印刷] ボタンをクリックすると「ジョブの印刷」画面が表示され、製版／印刷のための設定ができます。

- 印刷枚数
- 180 度回転（あり／なし）
- 機密（あり／なし）
- 連続設定
- 給紙トレイ
- ソートモード
- ステープルモード
- テープソートモード

各設定項目で「印刷機設定」を選択した場合は、印刷機の環境設定にしたがって製版／印刷されます。

RISO-MONITOR を起動し、操作するプリンタステータスを参照している場合、選択している印刷機に搭載されていない機能に対する設定は無効となります。

[OK] をクリックすると、製版／印刷が開始されます。

#### 参考

- 印刷機が「本体認証」に設定されている場合、Hold-Manager の印刷ボタンで印刷する事は出来ません。

### 7) [ダウンロード] ボタン

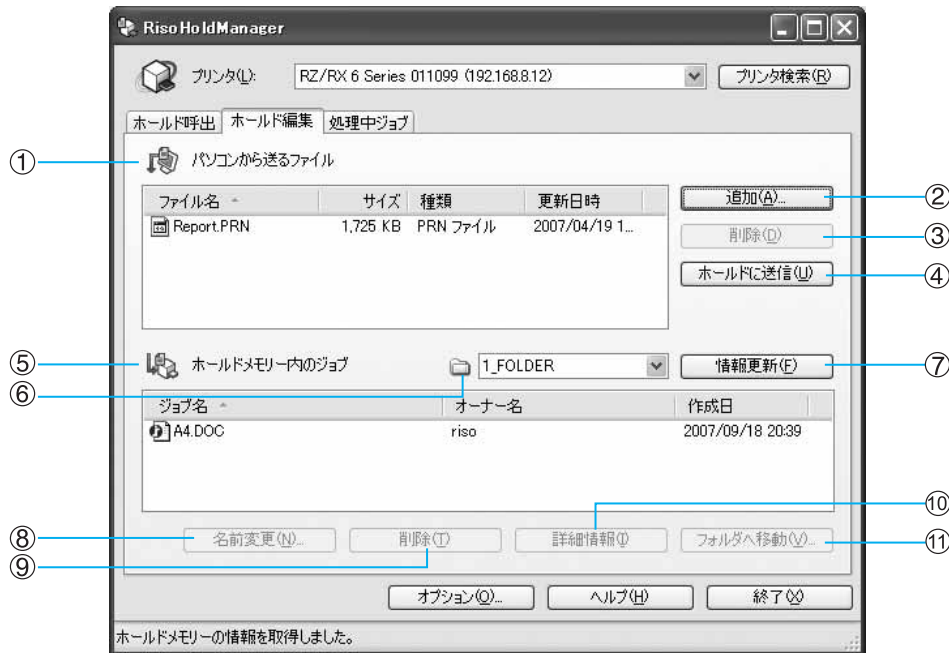
「ホールドメモリー内のジョブ」で選択しているジョブをパソコンにダウンロードすることができます。

保存先を指定する画面では、保存するファイル名の変更ができます。

保存先を指定して、[保存] ボタンをクリックすると、ダウンロードが開始されます。

## [ホールド編集] タブ

パソコンに保存されている RISORINC 形式ファイルを印刷機のホールドメモリーに送信したり、ホールドメモリー内のジョブの編集ができます。



### 1) パソコンから送るファイル

選択している印刷機のホールドメモリーに送信するファイルが表示されます。

### 2) [追加] ボタン

パソコンから印刷機のホールドメモリーに送信したいファイルを追加することができます。

「送信するファイルの選択」画面で送信したいファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックしてリストに追加します。

#### 重要

- 送信ファイルには、印刷データファイル (RISORINC 形式ファイル) を指定してください。

### 3) [削除] ボタン

「パソコンから送るファイル」のリストから、プリントジョブを削除できます。

### 4) [ホールドに送信] ボタン

「パソコンから送るファイル」のリストに表示されているファイルを、印刷機のホールドメモリーに送信します。

### 5) ホールドメモリー内のジョブ

ホールドメモリー内にあるプリントジョブがリスト表示されます。各ジョブの「ジョブ名」、「オーナー名」、「作成日」が表示され、それぞれのタイトル部分をクリックすると、表示順 (昇順/降順) を変更できます。

### 6)

☒ をクリックして表示したいフォルダを選択できます。フォルダの設定については、「[フォルダ] タブ」を参照してください。

### 7) [情報更新] ボタン

ホールドメモリー内の情報を更新して、最新の状態を表示できます。

### 8) [名前変更] ボタン

「ホールドメモリー内のジョブ」で選択しているジョブの「ジョブ名」、「オーナー名」を変更できます。「名前の変更」画面で「ジョブ名」、「オーナー名」を変更して、[OK] ボタンをクリックします。

### 9) [削除] ボタン

「ホールドメモリー内のジョブ」で選択しているジョブを、ホールドメモリーから削除できます。

### 10) [詳細情報] ボタン

「ホールドメモリー内のジョブ」で選択しているジョブの詳細情報が表示されます。  
表示項目：サムネイル、ジョブ名、オーナー名、ページ数、解像度、用紙サイズ、データサイズ

### 11) [フォルダへ移動] ボタン

「ホールドメモリー内のジョブ」で選択しているジョブを、別のフォルダに移動できます。「フォルダへ移動」画面で、移動先のフォルダを選択して、[OK] ボタンをクリックします。



## [処理中ジョブ] タブ

選択している印刷機のホールドメモリーで処理中のプリントジョブを確認できます。



### 1) 処理中ジョブ一覧

各ジョブの「ジョブ名」、「オーナー名」、「作成日」が表示され、それぞれのタイトル部分をクリックすると、表示順（昇順／降順）を変更できます。

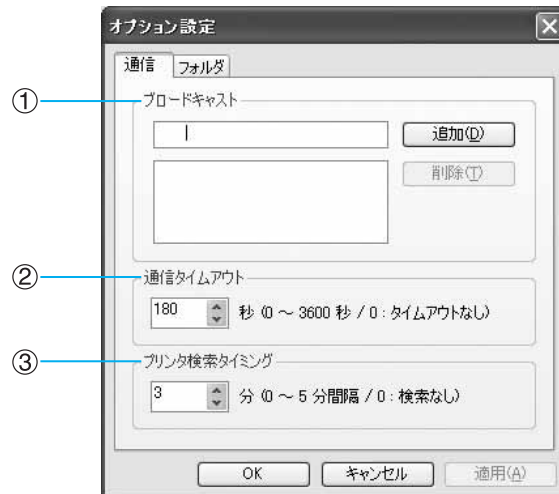
### 2) [情報更新] ボタン

ホールドメモリー内の情報を更新して、最新の状態を表示します。ホールドメモリーの情報を取得している間は「更新中止」ボタンが表示され、クリックすると情報の更新処理を中止することができます。

## オプション設定画面

### 【通信】 タブ

メイン画面で【オプション】 ボタンをクリックすると表示されます。



#### 1) ブロードキャスト

【プリンタ検索】で、コンピュータが接続されているネットワーク以外にある印刷機を検索したい場合、ブロードキャストをする IP アドレスを設定します。IP アドレスを入力し【追加】 ボタンをクリックするとリストに追加されます。リスト内の IP アドレスを選択し、【削除】 をクリックすると、リストから削除されます。

#### 参考

- ブロードキャスト IP アドレスは、複数登録できます。

#### 2) 通信タイムアウト

印刷機の通信エラーのタイムアウト時間を設定します。

#### 3) プリンタ検索タイミング

印刷機の検索間隔を設定します。

### 【フォルダ】 タブ



ホールドメモリのフォルダ名を変更できます。

リストから名前を変更したいフォルダを選択して、【フォルダ名】 入力ボックスに新しい名前を入力します。

【適用】 または 【OK】 ボタンをクリックすると、新しい名前が登録されます。

## <コラム>

# RISO-PRINT ポートについて (Windows の場合のみ)

プリンタドライバで使用するポートの設定が行えます。

OS 標準の LPR、StandardTCP/IP Port を使用する場合は、RISO-PRINT ポートの作成は必要ありません。プリンタドライバの取扱説明書をご覧ください。

LPR、IPP、Raw モードで印刷する場合は、「RISO-PRINT」をインストール (p.33) して設定を行ってください。

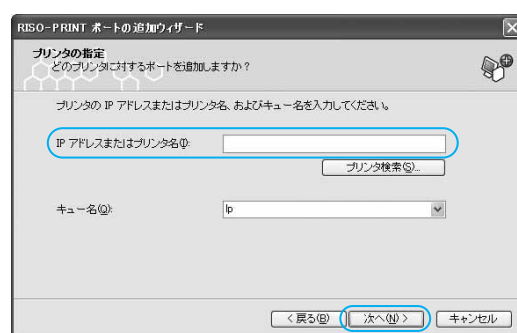
## LPR を使用する場合

ローカルエリアネットワーク (LAN) 上のプリンタに印刷することができます。一般に広く使用されているプロトコルで、ほとんどのプリンタが対応しています。

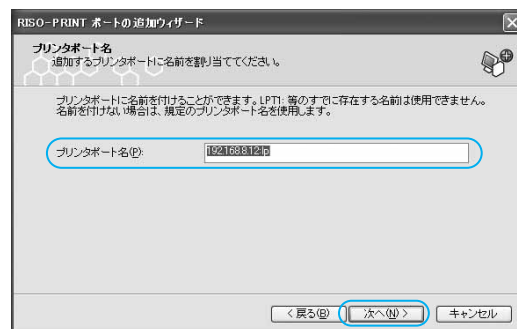
- 1 [スタート] - [すべてのプログラム]  
または [プログラム] (Windows 2000) - [RISO] - [RISO Network Card] - [RISO-PRINT] の順に選択します。  
Windows 8/Windows 8.1 の場合は「アプリ」画面を開き、「RISO Network Card」グループの [RISO-PRINT] を選択します。
- 2 使用する印刷機の状態とネットワーク接続を確認して、[次へ] をクリックする
- 3 「LPR (Line Printer Remote) で印刷する」を選択して、[次へ] をクリックする
- 4 「IP アドレスまたはプリンタ名」を入力して、[次へ] をクリックする  
[プリンタ検索] をクリックして、ネットワーク内の印刷機を検索することができます。  
「プリンタの検索」画面：  
[設定] をクリックすると、ブロードキャストアドレスの設定ができます。  
[検索] をクリックすると、再検索ができます。

### 参考

- ・「キュー名」は「lp」で固定です。



- 5 「プリンタポート名」を確認して、[次へ] をクリックする



- 6 [完了] をクリックする
- 7 「プリンタ名」から使用する印刷機を選択して、[次へ] をクリックする  
「通常使用するプリンタとして登録する」にチェックを入れると、選択したプリンタが通常使用するプリンタとして登録されます。
- 8 [完了] をクリックする

## IPP を使用する場合

インターネットを経由して遠隔地のネットワークプリンタに印刷することができます。

- 1 [スタート] - [すべてのプログラム]  
または [プログラム] (Windows  
2000) - [RISO] - [RISO Network  
Card] - [RISO-PRINT] の順に選択  
します。

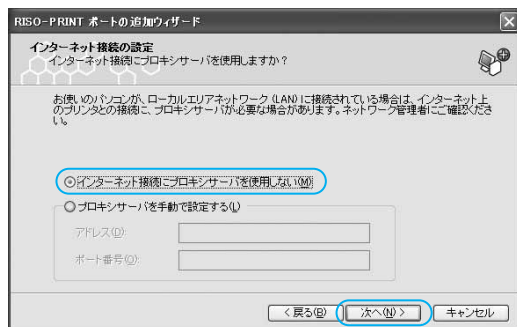
Windows 8/Windows 8.1 の場合は  
「アプリ」画面を開き、「RISO  
Network Card」グループの [RISO-  
PRINT] を選択します。

- 2 使用する印刷機の状態とネットワー  
ク接続を確認して、[次へ] をクリッ  
クする

- 3 「IPP (Internet Printing Protocol)  
で印刷する」を選択して、[次へ] を  
クリックする

- 4 インターネット接続にプロキシサー  
バを使用する／しないを選択して、  
[次へ] をクリックする

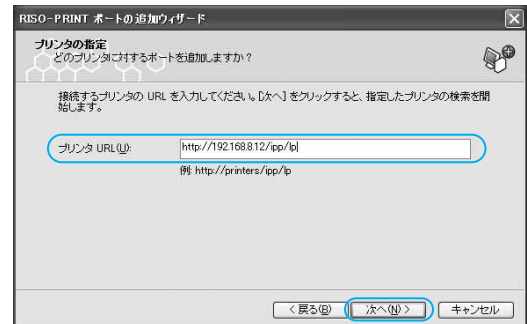
プロキシサーバを使用する場合は「プロキシ  
サーバを手動で設定する」を選択して、「アド  
レス」と「ポート番号」を入力してください。



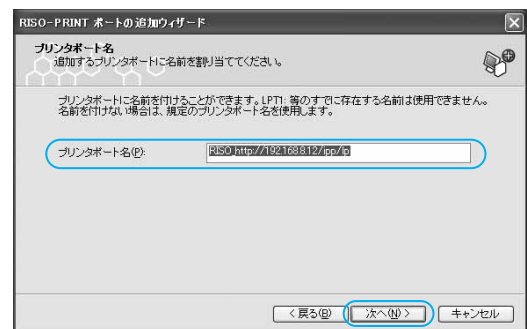
- 5 使用する印刷機の URL を入力して、  
[次へ] をクリックする

印刷機の URL は、「http:// (印刷機の IP アドレ  
ス) /ipp/lp」と入力してください。

[次へ] をクリックすると、印刷機の検索が始  
まります。



- 6 プリンタポート名を確認して、[次  
へ] をクリックする



- 7 [完了] をクリックする

- 8 「プリンタ名」から使用する印刷機を  
選択して、[次へ] をクリックする

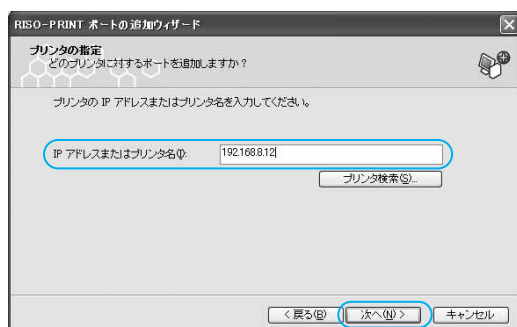
「通常使用するプリンタとして登録する」に  
チェックを入れると、選択したプリンタが通常  
使用するプリンタとして登録されます。

- 9 [完了] をクリックする

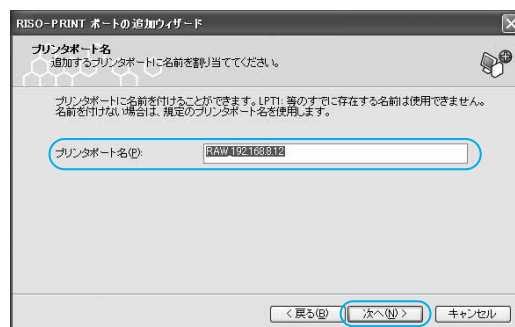
## Raw モード (TCP/IP 9100) を使用する場合

ローカルエリアネットワーク (LAN) 上のプリンタに印刷することができます。このオプションを選択すると、印刷データのスプールを行わずに高速に印刷することができます。

- 1 [スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] (Windows 2000) - [RISO] - [RISO Network Card] - [RISO-PRINT] の順に選択します。  
Windows 8/Windows 8.1 の場合は「アプリ」画面を開き、「RISO Network Card」グループの [RISO-PRINT] を選択します。
- 2 使用する印刷機の状態とネットワーク接続を確認して、[次へ] をクリックする
- 3 「Raw モード (TCP/IP 9100) で印刷する」を選択して、[次へ] をクリックする
- 4 「IP アドレスまたはプリンタ名」を入力して、[次へ] をクリックする  
[プリンタ検索] をクリックして、ネットワーク内の印刷機を検索することができます。  
「プリンタの検索」画面：  
[設定] をクリックすると、ブロードキャストアドレスの設定ができます。  
[検索] をクリックすると、再検索ができます。



- 5 「プリントポート名」を確認して、[次へ] をクリックする



- 6 [完了] をクリックする
- 7 「プリンタ名」から使用する印刷機を選択して、[次へ] をクリックする  
「通常使用するプリンタとして登録する」にチェックを入れると、選択したプリンタが通常使用するプリンタとして登録されます。
- 8 [完了] をクリックする

## プリンタポートを設定する

プリンタドライバを新規にインストールする場合の手順は、プリンタドライバの取扱説明書をお読みください。ここでは、既にインストールされているプリンタドライバのポートを RISO-PRINT ポートに変更する方法を説明します。

### 重要

- あらかじめ RISO-ADMIN で印刷機のネットワーク設定（IP アドレスなど）をした後、RISO-PRINT で RISO-PRINT ポートの作成をしておいてください。

### 1 [プリンタと FAX] / [プリンタ] ウィンドウを開く

Windows 8/Windows 8.1 の場合は、「アプリ」画面を開き、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックします。

Windows 7 の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。

Windows Vista の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタ] を選択します。

Windows XP/Windows Server 2003 の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[プリンタと FAX] を選択します。

Windows 2000 の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] - [プリンタ] を選択します。

### 2 印刷機のプロパティを開く

ご使用の印刷機に該当するプリンタのアイコンを選択して、マウスを右クリックし、ショートカットメニューから [プロパティ]（Windows 7/Windows 8/Windows 8.1 の場合は、[プリンタのプロパティ]）を選択します。

### 3 [ポート] / [詳細] タブを開く

[ポート] / [詳細] タブをクリックします。（OS によりタブ名称が異なります。）

### 4 [ポート] を選択する

[印刷先のポート] から、RISO-PRINT で作成した「RISO-PRINT ポート」を選択します。



### 5 設定を完了する

[OK] ボタンをクリックして設定を有効にします。



# メール送信機能について

---

「RISO Network Card」は、印刷機からメール送信機能が使用できます。  
メール送信機能には、メンテナンス情報送信、サプライ在庫送信、利用枚数集計の3種類の機能があります。

## ◆ メンテナンス情報送信

印刷機に記録されている動作履歴データを、理想科学工業およびあらかじめ指定したアドレスにメール送信する機能です。

## ◆ サプライ在庫送信

サプライ在庫情報を、あらかじめ指定したアドレスにメール送信する機能です。  
例えば、社内の管理担当者などに、在庫の状態をメール送信で連絡できるので便利です。

## ◆ 利用枚数集計

印刷機に記録されている印刷枚数などのデータを、あらかじめ指定したアドレスにメール送信する機能です。

## 参考

- 使用できる機能は、RISO Network Card のお買い上げ時にサービスマンが設定します。ご使用になる機能を変更する場合は、お買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）にお問い合わせください。
  - ここでは、Windows 版の画面で説明しています。Macintosh 版も、設定できる項目は同様です。
-



# メール送信機能を使うための準備

## [メンテナンス情報送信]

メール送信機能を使用できるようにするための、設定を行います。

### 重要

- 印刷機とパソコンを接続し、印刷機のネットワーク設定と[RISO-ADMIN]のインストールを行なってください。p.13

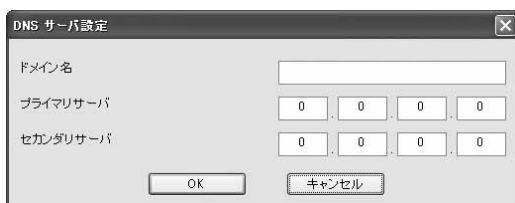
### 1 パソコンで[RISO-ADMIN]を起動する

### 2 [設定]メニューから[ネットワークの設定]を選択する

### 3 [TCP-IP]タブをクリックする



### 4 [DNS サーバ ...] ボタンをクリックする



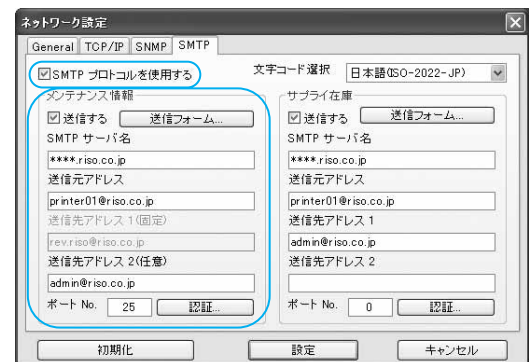
### 5 [ドメイン名]、[プライマリサーバ]、[セカンダリサーバ]を設定する

#### 参考

- DNS サーバの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

### 6 [SMTP] タブをクリックする

- SMTP プロトコルを使用する  
[メンテナンス情報]を設定する場合にチェックを入れてください。



### 7 [メンテナンス情報]を設定する

- 送信する  
メンテナンス情報送信機能を使用する場合は、チェックを入れてください。

#### 参考

- 印刷機の[環境設定] - [システム] - [メンテナンス情報送信設定]も連動して設定されます。
- SMTP サーバ名  
SMTP サーバ名を入力してください。

#### 参考

- SMTP サーバについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 送信元アドレス  
印刷機の管理担当者などのアドレスを入力してください。

#### 参考

- 送信元アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 送信先アドレス 1 (固定)  
当社担当部署のアドレスが設定されています。変更はできません。
- 送信先アドレス 2 (任意)  
メンテナンス情報送信するアドレスを任意に入力することができます。



- ポート No.  
ポート No. を入力してください。

#### 参考

- ポート No. については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
- **【送信フォーム】 ボタン**  
【送信フォーム】 ボタンをクリックすると、【送信フォーム】 ダイアログボックスが表示されます。  
【件名】 【本文】 【署名】 を入力しておく、メンテナンス情報と合わせて送信されます。  
【標準】 ボタンをクリックすると、【件名】 が入力されます。  
【送信成功・失敗通知を管理者へ送信する】 にチェックを入れると、メンテナンス情報の送信結果が【管理者アドレス】に送信されます。【署名】 の設定も可能です。

送信フォーム・メンテナンス情報送信設定

件名  
メンテナンス情報の送信

本文(コメント追加)

署名  
理想科学工業㈱

☒ 送信成功・失敗通知を管理者へ送信する

管理者アドレス  
admin@risoco.jp

件名  
メンテナンス情報の送信通知

署名

標準 OK キャンセル

- **【認証】 ボタン**  
【認証】 ボタンをクリックすると、【SMTP 認証】 ダイアログボックスが表示されます。  
SMTP 認証が必要な場合は【SMTP 認証をする】 にチェックを入れ、【ユーザー名】 と【パスワード】 を入力してください。

SMTP 認証(メンテナンス情報)

☒ SMTP 認証を使用する

ユーザー名  
printer01

パスワード  
\*\*\*\*\*

OK キャンセル

## 8 【SMTP】 タブの【設定】 ボタンをクリックする。

#### 参考

- 【設定】 ボタンをクリックすると、印刷機本体に設定値が保存されます。

準備が完了すると、印刷機の【機能一覧】に【メンテナンス情報送信】 ボタンが表示されます。

#### 参考

- **【RISO-ADMIN】** で設定した後は、印刷機の【環境設定】 — 【システム】 — 【メンテナンス情報送信設定】 から各種の設定を変更することができるようになります。

## [サプライ在庫送信]

メール送信機能を使用できるようにするための、設定を行います。

### 重要

- ・印刷機とパソコンを接続し、印刷機のネットワーク設定と【RISO-ADMIN】のインストールを行なってください。☞p.13

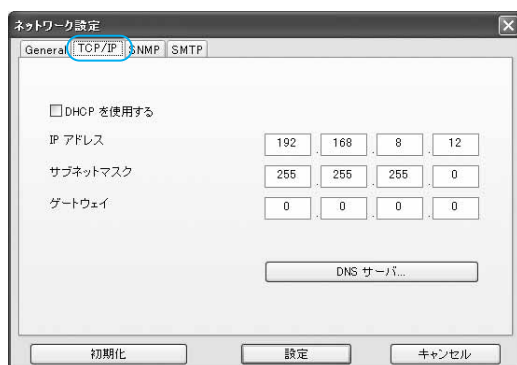
印刷機の【環境設定】－【システム】－【サプライ在庫管理】で在庫数量を入力する必要があります。確認数量を設定している場合は、確認数量に達した場合に【サプライ在庫送信】ウインドウが自動的に表示されるようになります。

☞詳細はご使用の印刷機の取扱説明書の【環境設定】をご覧ください。

### 1 パソコンで【RISO-ADMIN】を起動する

### 2 【設定】メニューから【ネットワークの設定】を選択する

### 3 【TCP/IP】タブをクリックする



### 4 【DNS サーバ...】ボタンをクリックする



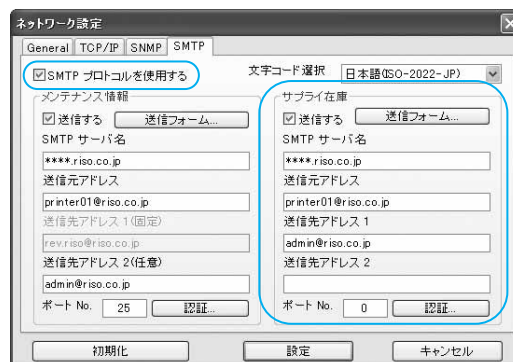
### 5 【ドメイン名】、【プライマリサーバ】、【セカンダリサーバ】を設定する

#### 参考

- ・DNSサーバの設定については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

### 6 【SMTP】タブをクリックする

- ・SMTP プロトコルを使用する  
【サプライ在庫送信】を設定する場合にチェックを入れてください。



### 7 【サプライ在庫】を設定する

- ・送信する  
サプライ在庫送信機能を使用する場合は、チェックを入れてください。

#### 参考

- ・印刷機の【環境設定】－【システム】－【サプライ在庫送信設定】も連動して設定されます。
- ・SMTP サーバ名  
SMTP サーバ名を入力してください。

#### 参考

- ・SMTPサーバについては、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
- ・送信元アドレス  
印刷機の管理担当者などのアドレスを入力してください。

#### 参考

- ・送信元アドレスについては、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

- 送信先アドレス 1  
サプライ在庫情報を送信するアドレスを任意に入力することができます。  
例えば、社内の管理担当者へ送信することにより、在庫の状態を連絡できるので便利です。
- 送信先アドレス 2  
サプライ在庫情報を送信するアドレスを任意に入力することができます。  
必要に応じて入力してください。
- ポート No.  
ポート No. を入力してください。

#### 参考

- ポート No. については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
- **[送信フォーム] ボタン**  
**[送信フォーム]** ボタンをクリックすると、**[送信フォーム]** ダイアログボックスが表示されます。  
**[件名]** **[本文]** **[署名]** を入力しておく、と、サプライ在庫情報と合わせて送信されます。  
**[標準]** ボタンをクリックすると、**[件名]** が入力されます。  
**[送信成功・失敗通知を管理者へ送信する]** にチェックを入れると、サプライ在庫情報の送信結果が **[管理者アドレス]** に送信されます。**[署名]** の設定も可能です。

送信フォーム・メンテナンス情報送信設定

件名  
サプライ在庫送信

本文(コメント追加)  
RISO INK Ztype BLACK  
RISO INK Ztype RED  
RISO MASTER Ztype 77

署名  
理想科学工業00

☒ 送信成功・失敗通知を管理者へ送信する

管理者アドレス  
admin@riso.co.jp

件名  
サプライ在庫送信通知

署名

標準 OK キャンセル

- **[認証] ボタン**  
**[認証]** ボタンをクリックすると、**[SMTP 認証]** ダイアログボックスが表示されます。  
SMTP 認証が必要な場合は **[SMTP 認証をする]** にチェックを入れ、**[ユーザー名]** と **[パスワード]** を入力してください。

SMTP 認証(メンテナンス情報)

☒ SMTP 認証を使用する

ユーザー名  
printer01

パスワード  
\*\*\*\*\*

OK キャンセル

## 8 [SMTP] タブの [設定] ボタンをクリックする。

#### 参考

- **[設定]** ボタンをクリックすると、印刷機本体に設定値が保存されます。

準備が完了すると、印刷機の **[機能一覧]** に **[サプライ在庫送信]** ボタンが表示されます。

#### 参考

- **[RISO-ADMIN]** で設定した後は、印刷機の **[環境設定] - [システム] - [サプライ在庫送信設定]** から各種の設定を変更することができるようになります。

## [利用枚数集計]

メール送信機能を使用できるようにするための、設定を行います。

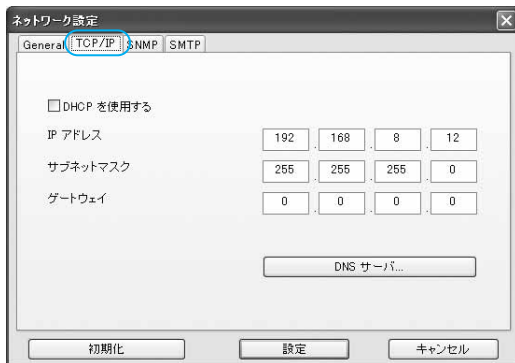
【利用枚数集計】のメール送信機能を使用する場合、【サプライ在庫】の送信設定を行います。

### 重要

- 印刷機とパソコンを接続し、印刷機のネットワーク設定と【RISO-ADMIN】のインストールを行なってください。☞p.13

☞ 詳細はご使用の印刷機の取扱説明書の【環境設定】をご覧ください。

- 1 パソコンで【RISO-ADMIN】を起動する
- 2 【設定】メニューから【ネットワークの設定】を選択する
- 3 【TCP-IP】タブをクリックする



- 4 【DNS サーバ ...】 ボタンをクリックする



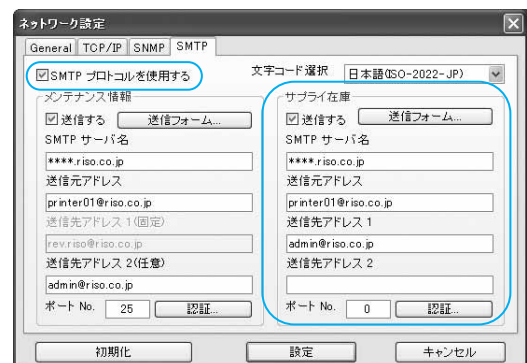
- 5 【ドメイン名】、【プライマリサーバ】、【セカンダリサーバ】を設定する

### 参考

- DNS サーバの設定については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

- 6 【SMTP】タブをクリックする

- SMTP プロトコルを使用する  
【利用枚数集計】を設定する場合にチェックを入れてください。



- 7 【サプライ在庫】を設定する

- 送信する  
利用枚数集計のメール送信機能を使用する場合は、チェックを入れてください。

### 参考

- 印刷機の【環境設定】－【システム】－【カウンタ情報送信設定】も連動して設定されます。
- SMTP サーバ名  
SMTP サーバ名を入力してください。

### 参考

- SMTP サーバについては、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
- 送信元アドレス  
印刷機の管理担当者などのアドレスを入力してください。

### 参考

- 送信元アドレスについては、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

- 送信先アドレス 1  
利用枚数集計情報を送信するアドレスを任意に入力することができます。
- 送信先アドレス 2  
利用枚数集計情報を送信するアドレスを任意に入力することができます。  
必要に応じて入力してください。
- ポート No.  
ポート No. を入力してください。

#### 参考

- ポート No. については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
- **[送信フォーム] ボタン**  
[送信フォーム] ボタンをクリックすると、[送信フォーム] ダイアログボックスが表示されます。  
[件名] [本文] [署名] を入力しておく、利用枚数集計情報と合わせて送信されます。  
[標準] ボタンをクリックすると、[件名] が入力されます。  
[送信成功・失敗通知を管理者へ送信する] にチェックを入れると、利用枚数集計情報の送信結果が [管理者アドレス] に送信されます。  
[署名] の設定も可能です。

送信フォーム・メンテナンス情報送信設定

件名  
利用枚数集計送信

本文コメント追加  
利用枚数集計の送信

署名  
理想科学工業㈱

☒ 送信成功・失敗通知を管理者へ送信する

管理者アドレス  
admin@riso.co.jp

件名  
利用枚数集計送信通知

署名

標準 OK キャンセル

- **[認証] ボタン**  
[認証] ボタンをクリックすると、[SMTP 認証] ダイアログボックスが表示されます。  
SMTP 認証が必要な場合は [SMTP 認証をする] にチェックを入れ、[ユーザー名] と [パスワード] を入力してください。

SMTP 認証 (メンテナンス情報)

☒ SMTP 認証を使用する

ユーザー名  
printer01

パスワード  
\*\*\*\*\*

OK キャンセル

## 8 [SMTP] タブの [設定] ボタンをクリックする。

#### 参考

- [設定] ボタンをクリックすると、印刷機本体に設定値が保存されます。

準備が完了すると、印刷機の [機能一覧] の「利用枚数集計」画面に [メール送信] ボタンが表示されます。

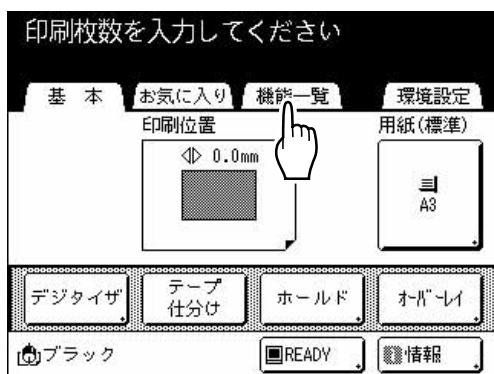
#### 参考

- [RISO-ADMIN] で設定した後は、印刷機の [環境設定] - [システム] - [カウンタ情報送信設定] から各種の設定を変更することができます。

# メール送信機能を使う

## [メンテナンス情報送信]

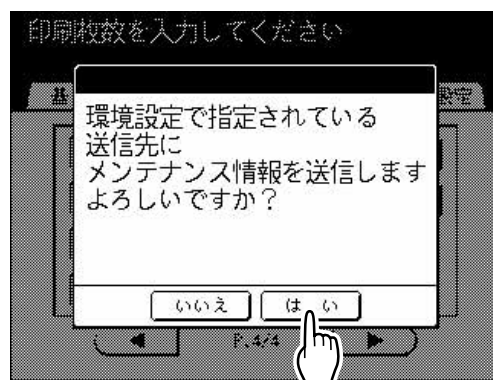
- 1 印刷基本画面または製版基本画面で  
[機能一覧] にタッチする



- 2 [メンテナンス情報送信] にタッチする



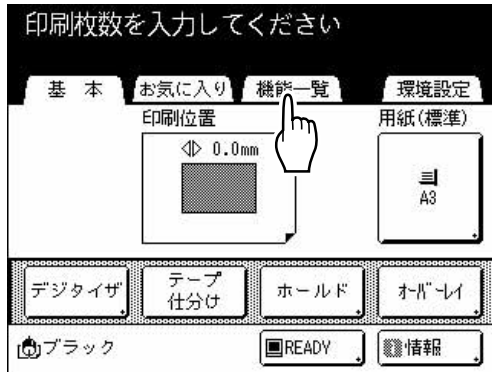
- 3 [はい] にタッチする



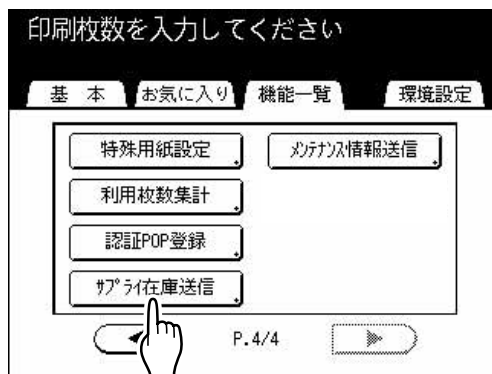
メール送信が完了すると、印刷基本画面または製版基本画面に戻ります。

## [サプライ在庫送信]

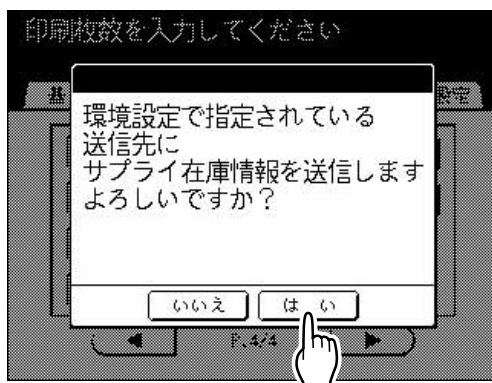
### 1 印刷基本画面または製版基本画面で [機能一覧] にタッチする



### 2 [サプライ在庫送信] にタッチする



### 3 [はい] にタッチする

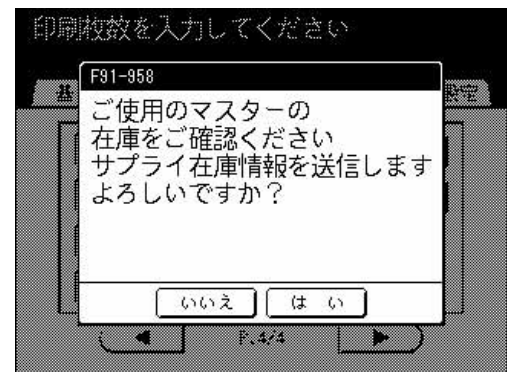


メール送信が完了すると、印刷基本画面または製版基本画面に戻ります。

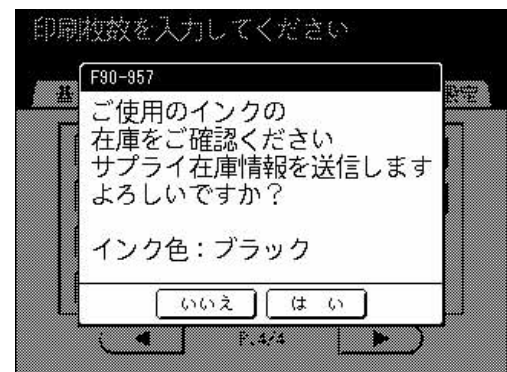
#### 参考

- 印刷機の[環境設定] - [システム] - [サプライ在庫管理] で確認数量を設定している場合、マスターやインクボトルを入れ替えて確認数量に達すると、確認ウィンドウが表示されます。  
[はい] をタッチするとメールが送信されます。

#### ◆ マスターの場合

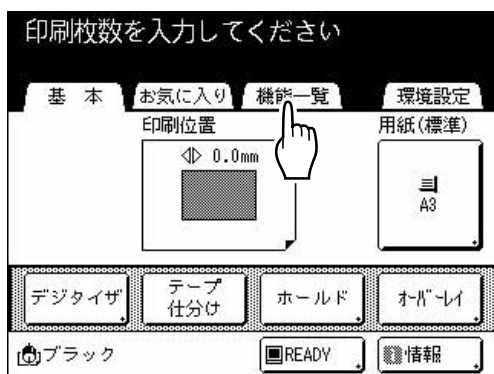


#### ◆ インクの場合

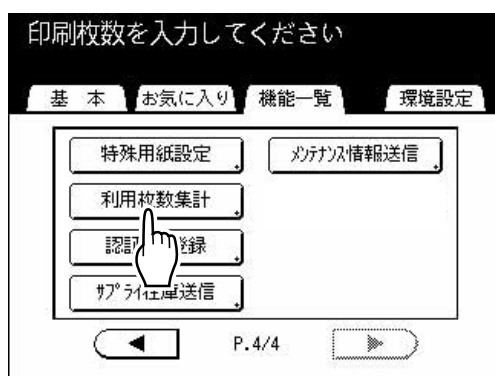


## [利用枚数集計]

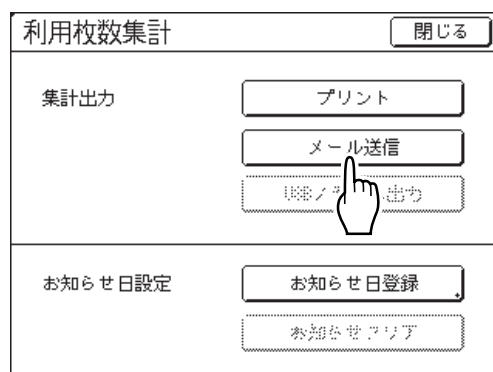
- 1 印刷基本画面または製版基本画面で  
[機能一覧] にタッチする



- 2 [利用枚数集計] にタッチする



- 3 [メール送信] にタッチする



メール送信が完了すると、印刷基本画面または製版基本画面に戻ります。



# こんなときには

## ネットワーク設定／通信について

うまく設定できないときやトラブルが起きたときは、次のような事項を確認してください。

状況	チェックポイント	対応
IP アドレスをどう決めればよいのかが分からない	—	すでに IP アドレスを使用してネットワークを組んでいる場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
印刷機の IP アドレスを設定している途中で通信エラーが起きる	印刷機は正常に起動していますか？	印刷機のディスプレイにエラーメッセージが出ていたら、表示に従ってエラーを解除してください。
	印刷機に設定するのとは異なるセグメントのパソコンから設定しようとしていませんか？	設定には同じセグメント（サブネットワークマスクで同じネットワークと認識される範囲）のパソコンが必要です。パソコンの IP 設定を確認してください。
印刷機をネットワークに組み込んだ後、パソコンに「IP アドレスが競合しています」というメッセージが表示されるようになった ※メッセージは OS により異なります。	すでにネットワーク上に存在している IP アドレスを設定してしまった可能性があります。	ネットワーク管理者に問い合わせた上で、再設定してください。
	DHCP を使ったネットワークではありませんか？	印刷機に固定で設定する IP アドレスは、DHCP サーバが使用しないアドレスにする必要があります。ネットワーク管理者にお問い合わせください。
印刷機の IP アドレス設定終了後、出力しようとしたが動作開始しない	印刷機は正常に起動していますか？	印刷機のディスプレイにエラーメッセージが出ていたら、表示に従ってエラーを解除してください。
	RISO-PRINT ポートは設定しましたか？	TCP/IP プロトコル経由でデータを送るには、RISO-PRINT ポートの設定が必要です。 プリンタドライバのプロパティ画面で、ポート設定を確認してください。
	RISO-ADMIN で印刷機を認識できますか？	RISO-ADMIN で印刷機を認識できない場合、接続が正しく行われていない可能性があります。物理的な接続や設定が正しいかを確認してください。
	以上を確認しても印刷機にデータが送られない場合は、設定が正しく行われなかった可能性があります。印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻して、再設定してみてください。	

状況	チェックポイント	対応
印刷機の設定を工場出荷時の状態に戻したい	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷機の操作パネルで初期化することができます。「ネットワーク設定の初期化方法」(p.53)</li> <li>印刷機の機種によっては、RISO-ADMIN やインターネットブラウザから工場出荷時の設定に戻すこともできます。</li> </ul>
プリンタリストで印刷機がリストされない [Mac OS X]	TCP/IP は使用できるようになっていますか？	TCP/IP の設定を確認してください。
	RISORINC Printer Driver 以外のプリンタドライバを使用していませんか？	プリンタリストで RISORINC Printer Driver を選択してください。

# RISO-ADMIN / RISO-MONITOR / RISO-PRINT について

状況	チェックポイント	対応
RISO-ADMIN で印刷機が認識できない	印刷機は正常に起動していますか？	印刷機のディスプレイにエラーメッセージが出ていたら、表示に従ってエラーを解除してください。
	ハブの LINK ランプと、印刷機のネットワークインターフェース部の LNK/ACT ランプ（緑色）は点灯していますか？	LINK / LNK/ACT ランプが消えている場合は、正しく接続されていません。ネットワークケーブルが正しく接続されているか、種類は間違っていないかなどを確認してください。
	RISO-ADMIN が動いているパソコンで TCP/IP プロトコルは正常に動作していますか？	印刷機の IP アドレス、サブネットマスクは工場出荷時の設定か、または RISO-ADMIN が動いているパソコンと同じセグメント（サブネットマスクで同じネットワークと認識される範囲）の設定である必要があります。工場出荷時の設定に戻して、正しく設定し直してください。
	RISO-ADMIN が動いているパソコンでファイアウォールが有効になっていませんか？	印刷機の IP アドレス、サブネットマスクが工場出荷時の設定の場合、RISO-ADMIN が動いているパソコンのファイアウォール機能によって印刷機が認識できない場合があります。 印刷機から直接 IP アドレスとサブネットマスクを設定するか、RISO-ADMIN が動いているパソコンのファイアウォール機能、又はセキュリティソフトの設定状態を確認し、必要に応じてブロック解除を行ってください。

状況	チェックポイント	対応
RISO-PRINT ポートが作成できない [Windows]	RISO-PRINT は正常にインストールされていますか？	RISO-PRINT をインストールし直してください。
	印刷機は正常に起動していますか？	印刷機のディスプレイにエラーメッセージが出ていたら、表示に従ってエラーを解除してください。
	ハブの LINK ランプと、印刷機のネットワークインターフェース部の LNK/ACT ランプ（緑色）は点灯していますか？	LINK / LNK/ACT ランプが消えている場合は、正しく接続されていません。ネットワークケーブルが正しく接続されているか、種類は間違っていないかなどを確認してください。
	印刷機の IP アドレス設定はパソコンの IP アドレス設定と同じセグメントになっていますか？	RISO- ADMIN で確認して、再設定してください。
	設定しているパソコンで TCP/IP プロトコルは正常に動作していますか？	パソコンの「コントロールパネル」で、TCP/IP プロトコルがインストールされているか、正しく IP アドレス設定されているかを確認し、必要に応じてインストール、再設定してください。
RISO-ADMIN で印刷機のステータス表示が "---" になっている	印刷機の IP アドレスは設定されていますか？	"---" と表示されている印刷機をダブルクリックし、IP アドレスを設定してください。
	RISO Network Card 以外のネットワークインターフェースカードを搭載している印刷機を参照していませんか？	RISO Network Card 以外のネットワークインターフェースカードには対応していません。
RISO-MONITOR を起動すると、いつも最小化されてしまう  Windows の場合は、タスクバーに常駐している状態 Mac OS X の場合は、Dock メニューに常駐している状態	ポップアップ表示の設定を行っていますか？	ポップアップ表示の設定をしている場合、設定したイベント発生時以外は RISO-MONITOR が最小化されます。 RISO-MONITOR 起動時にメイン画面を表示させたい場合は、[ポップアップ] タブ（[オプション] - [詳細設定] - [ポップアップ] をクリックして表示）で、ポップアップ表示のイベントから外してください。（p.26）

# RisoHoldManager について

状況	チェックポイント	対応
ホールドメモリー内のジョブ操作やファイルの追加などをしようとすると、「通信エラーが発生しました」と表示される	印刷機側で操作が行われていませんか？	印刷機の操作パネルを確認してください。 印刷機側の処理が終わるまでお待ちください。
	LAN 内の他のコンピュータから印刷機にプリントジョブが送信されたり、ジョブの操作が行われたりしていませんか？	他のコンピュータから印刷機への操作や処理が終わるまでお待ちください。
	お使いのパソコンのファイアウォール機能、又はセキュリティソフトによって印刷機への接続がブロックされていませんか？	お使いのパソコンのファイアウォール機能、又はセキュリティソフトの設定状態を確認し、必要に応じてブロック解除を行ってください。
	印刷機の設定が「本体認証」になっていませんか？	「本体認証」の場合、HoldManager から印刷する事は出来ません。印刷機本体のパネルから印刷指示を行ってください。
ホールドメモリー内のジョブを印刷するとき、「ジョブの印刷」画面で指定できない項目がある	印刷機が搭載していない機能を設定しようとしていませんか？	RISO-MONITOR が、現在 RisoHoldManager で選択している印刷機と同じ印刷機をモニタリングしている場合、選択中の印刷機で使えない機能はグレー表示され、選択できません。
ファイルの追加や別フォルダへの移動などを行うと、処理中の画面が表示されたままの状態になる	—	ファイルの保存が終了するまで処理中の画面が表示され続けます。処理が終わるまでお待ちください。（処理時間はファイルのデータサイズにより異なります。）
複数のファイルを追加したり、別フォルダへの移動などを行っている途中で通信タイムアウトエラーになる	処理しようとするファイルのデータサイズが大きいのに対し、「通信タイムアウト」の値が小さく設定されていませんか？	「通信タイムアウト」の値を大きめに設定してください。（p.32）
Macintosh 版の RisoHoldManager からホールドメモリーへ送信するファイルの選択画面で、ファイルが選択できない	Windows から Macintosh へコピーされた印刷データファイルを選択していませんか？	印刷データファイルが Windows から Macintosh へコピーされると、Macintosh 版の RisoHoldManager からホールドメモリーに送信可能なファイルとして必要な“ファイル形式（TEXT）の情報”が欠けてしまうため、選択できません。 Windows 版の RisoHoldManager から一旦ホールドメモリーにファイルを追加し、Macintosh から操作してください。

状況	チェックポイント	対応
RISO-ADMIN、RISO-MONITOR で参照できる印刷機が、RisoHoldManager では検索できない	Macintosh で AppleTalk を使用して印刷機と接続していませんか？	RISO-ADMIN、RISO-MONITOR、RisoHoldManager は TCP/IP での接続時のみ有効となります。お使いの Macintosh と印刷機の IP アドレスを正しく設定してください。
	RISO Network Card 以外のネットワークインターフェースカードを搭載している印刷機を参照していませんか？	RISO Network Card 以外のネットワークインターフェースカードには対応していません。
フォルダ名やファイルの表示エリアに何も表示されない	選択した印刷機にはホールドメモリーが装着されていますか？	印刷機を確認してください。
【ヘルプ】 ボタンをクリックするとエラーメッセージが表示される、または何も表示されない	お使いのパソコンで、PDF ファイルを開くアプリケーションが正しく関連付けされていますか？	PDF ファイルを開くアプリケーションを正しく関連付けしてください。
「プレビューを表示する」を選択しているのに、プレビューやジョブの詳細情報が表示されない	印刷機に合ったプリンタドライバで、" ホールドに出力 " を選択してジョブを送信しましたか？	適切なプリンタドライバを使用し、出力先を " ホールドに出力 " にしてジョブを送信してください。 また、ホールドメモリーに保存された印刷データファイル（RISORINC 形式ファイル）の設定状態によっては、プレビューが表示されない場合があります。
	ジョブに認証が設定されていませんか？	認証されているジョブは、RisoHoldManager では表示されません。

## <コラム> ネットワーク設定の初期化方法

印刷機の操作パネルで初期化操作を行うと、現在設定されているネットワークの設定を初期化して、工場出荷時の設定にすることができます。

### 重要

- 初期化をおこなうと、RISO Network Card の設定内容は全て失われます。初期化を実行する前に、よくご確認ください。

### 参考

- 印刷機の認証設定で管理者設定が登録されている場合、管理者認証が必要です。認証設定については、印刷機の取扱説明書をご覧ください。

- 1 基本画面で **〔環境設定〕** にタッチする
- 2 **〔OK〕** にタッチする
- 3 環境設定一覧で **〔ネットワーク設定初期化〕** にタッチする
- 4 **〔確定〕** にタッチする  
「しばらくお待ちください・・・」と表示され初期化が完了すると環境設定一覧に戻ります
- 5 **〔終了〕** にタッチする  
基本画面に戻ります









### お問い合わせ先

本体・オプション製品に関しては

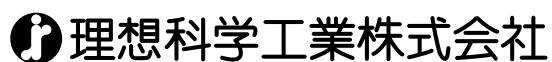
**お客様相談室 ☎ 0120-534-881**

受付時間(月～金 10:00～12:00, 13:00～17:00 土・日・祝日・当社休業日を除く)

当社製プリンタドライバ/ソフトウェアの操作に関しては

**サポートセンター ☎ 0120-229-330**

受付時間(月～金 9:00～17:30 土・日・祝日・当社休業日を除く)



〒108-8385 東京都港区芝5-34-7田町センタービル 電話 (03) 5441-6666

ホームページ <http://www.riso.co.jp/>